

東日本大震災から6年

「思いもよらなかつたので、もうシヨックで……」
同級生の男の子らがピストルのボーズをしていきなり娘を指差した。放射能バンバン、と言って逃げ去ることを毎日の

から千代田区の小学校に入学したひとり。13年ごろから深刻なはじめが始まった。
「朝になると、頭が痛い」と言っただけで、やがて学校も休みがちになり、いくつかの病院で精密検査を受けても異常はなかったけど、最後に行った病院で、心の病気で、と診断されました。」(好美さん)



「娘は私に心配をかけたくなかった。とずっと黙っていました。詳しい内容を話すようになったのは最近になってからです。病院なんかに行かせずに、私がおもつと早く娘の気持ちに気づいてあげられればよかったんです……」(好美さん)

「娘の将来を思って放射能のリスクを避けるために避難生活を送っています。でも、結局、福島を理由にいじめられ、本当に残念です。子供が放射能、という言葉を使うと、考えられないので、親御さ



「小学校に転入した直後から。福島の奴は変な奴だ」と言われて、隣の子が机の下から鉛筆で足を突ついたりしたそうなんです。朝になるといつも息子の体調が悪くなったけど、当時は震災直後のストレスが

「福島から避難して学校でいじめられた子供たちはつらい思いをしていても、お母さんに心配をかけたくなかった。と黙っていました。詳しい内容を話すようになったのは最近になってからです。病院なんかに行かせずに、私がおもつと早く娘の気持ちに気づいてあげられればよかったんです……」(好美さん)

「娘は私に心配をかけたくなかった。とずっと黙っていました。詳しい内容を話すようになったのは最近になってからです。病院なんかに行かせずに、私がおもつと早く娘の気持ちに気づいてあげられればよかったんです……」(好美さん)

どうしてウチ 怒りで震える教室

の子どもが…母が告白 原発避難いじめ全内幕

「娘は心配をかけたくなかった」と黙っていた
「娘は心配をかけたくなかった」と黙っていた。冒頭の巨くんも声をあげた。一人。震災直後にはいじめを受け、この時は学校側からいじめの存在を告げられ、「一度リセットしよう」と転校した。その甲斐あって、しばらくは平穏な生活が続いたが、再びいじめは始まった。
「転校した時に、全校生徒の前で『福島から避難してきた』と紹介されたことも原因だ」と思います。クラスメイトから「面がうつる」と馬鹿にされたり、クラスで班を作るときに机をつけてもらえなかったりしたそうです。息子が何か言い返すと暴力を振るわれるこ

「娘は心配をかけたくなかった」と黙っていた
「娘は心配をかけたくなかった」と黙っていた。冒頭の巨くんも声をあげた。一人。震災直後にはいじめを受け、この時は学校側からいじめの存在を告げられ、「一度リセットしよう」と転校した。その甲斐あって、しばらくは平穏な生活が続いたが、再びいじめは始まった。
「転校した時に、全校生徒の前で『福島から避難してきた』と紹介されたことも原因だ」と思います。クラスメイトから「面がうつる」と馬鹿にされたり、クラスで班を作るときに机をつけてもらえなかったりしたそうです。息子が何か言い返すと暴力を振るわれるこ

「娘は心配をかけたくなかった」と黙っていた
「娘は心配をかけたくなかった」と黙っていた。冒頭の巨くんも声をあげた。一人。震災直後にはいじめを受け、この時は学校側からいじめの存在を告げられ、「一度リセットしよう」と転校した。その甲斐あって、しばらくは平穏な生活が続いたが、再びいじめは始まった。
「転校した時に、全校生徒の前で『福島から避難してきた』と紹介されたことも原因だ」と思います。クラスメイトから「面がうつる」と馬鹿にされたり、クラスで班を作るときに机をつけてもらえなかったりしたそうです。息子が何か言い返すと暴力を振るわれるこ

東日本大震災による福島第一原発の事故の影響で、今も多くの人が県外で避難生活を送っている。その避難先の学校で、子供たちが受けたいじめが相次いで発覚している。福島県出身であることや避難者であることを標榜する暴言と暴力の数々。これ以上の災厄を防ぐために、できることは――

「天国に行けますように」

「娘は心配をかけたくなかった」と黙っていた

「娘は心配をかけたくなかった」と黙っていた

「娘は心配をかけたくなかった」と黙っていた

「娘は心配をかけたくなかった」と黙っていた

「娘は心配をかけたくなかった」と黙っていた

「娘は心配をかけたくなかった」と黙っていた